

## 前原駅南停車場線(弁坂線)整備事業

### 完成まで絶対無事故の計画実現を！

＜ささぐり質問＞

この項目は前原駅南停車場線、通称「弁坂線」を通勤で通行してある南風校区にお住いの方からの一通のメールでした。「これだけの大幅な工事になると工事期間も長いので、完成までの【安全面】が気になってしまいました。再三で恐縮なのですが、この点にも十分ご配慮して頂き『無事故』でこの計画が実現出来る様、ご尽力頂けると幸いです。」と。



前原駅南停車場線(弁坂線)

### 本事業を無事故で完結するために 工程ごとの通行車両及び通行者に対する万全の対策を！

＜部長答弁＞

歩道及び車両の切り回し等、安全誘導のための詳細な仮設計画等につきましては、工事発注前に十分な検討を行い、事故が発生しないよう、万全な対策を講じてまいります。

その際には、隣組回覧や工事説明看板等を利用し、広く情報発信を行い、市民の方々のご協力をいただけるよう努めてまいります。



拡幅工事現場

＜ささぐり再質問＞

現状を確認しました。朝一番歩行者が多い時間帯は午前7時15分から午前7時50頃です。本格工事に入っていない現段階で如何に市民の皆様を守るかに全力をあげるべきだと思います。路側帯も消えかかっています。特に冬場は黒いコートを着られる方が多いので白い白線は大事だと思います。予算を伴いますが人命には変えられません。

＜部長答弁＞

工事区域内の仮設歩道等については、区画線またはバリケード等を適宜設置し、安全確保を図る計画です。当面工事にはかからない道路区域で、路側帯区画線(白線)が消えかかり、危険と判断される箇所につきましては、早急に対応してまいります。

## 国際感覚あふれる児童・生徒を育てるため 英語教育の充実を！

＜部長答弁＞

小学校では平成23年度より5、6年生を対象に、外国語活動が完全実施されておりますが、その授業の充実のために、各学校に外国人の英語指導助手（ALT）を派遣し実際に子ども達が外国人と触れ合いながら学ぶ機会を確保しております。

さらに本年度からは、モデル校3校を指定し、英語力向上事業として、九州大学という知的財産をもつ糸島の強みを生かし、英語ができる留学生を授業に招き、子ども達と共に学んだりふれあったりする活動を展開しています。

＜ささぐり質問＞

糸島市が学術研究都市としての英語教育の現状と今後の取組みは。

# ささぐりすみお純夫通信

Vol 32 2014/1/1発行  
糸島市前原中央1-5-28-905  
☎322-9150 笹栗純夫

12月一般質問質議より（要旨）

## 市民のため利便性と安心の まちづくりの為の施策を！

### コンビニでの証明書発行は時代の要請 コンビニでの証明書発行の実現を！



笹栗純夫(ささぐり すみお)  
平成14年より前原市議会議員として活動。

平成22年1月「糸島市」誕生  
2月に糸島市議会議員当選。

■建設産業常任委員会委員

■糸島市監査委員(議会選出)

◎防災士(平成25年7月取得)

＜部長答弁＞

諸証明のコンビニ交付については、昨年の12月定例会の一般質問において、市長から「マイナンバー制度とセットで考えたい。」と答弁なされました。

その関連法案が、本年5月に可決成立し、平成28年1月から開始される見通しで、これに合わせ開始できるようにしたいと考えております。なお、証明書の種類は、現在のコンビニ交付制度で対応可能な住民票、印鑑登録証明書、戸籍の謄抄本、戸籍の附票、税証明の5種類を考えております。

利用時間帯は、6時30分から23時迄で、この制度に参入している全国のコンビニで発行可能です。

## 児童・生徒の自転車事故0を目指し、小中学校で自転車講習の義務化を！ 自転車免許証 講習済みシール等で啓発を！

＜ささぐり質問＞

昨年、糸島市内で中学1年生が交通事故で亡くなりました。犠牲になられたご親族には及びませんが、無念さが込み上げて参りました。その時から、議員である私の最大の使命は、児童・生徒、市民の皆様生命、財産を守ることだと深く決意しました。そのことを踏まえ、自転車免許制度導入などを提案していたが、実現可能か、お尋ねいたします。

＜部長答弁＞

自転車運転事故ゼロを目指す取組として、自転車運転免許証をもたせることは、児童・生徒の安全運転への意識を高めるうえで、有効な施策であると教育委員会としても考えております。このことから糸島警察署と協議を行ってきましたが、その中で、「生徒が主体的に取り組むことによって効果を上げることができる」との示唆をいただきました。そこで、平成26年度に市内の中学校にモデル校を設定し、生徒が主体的に取り組む自転車運転免許制度の実践を行い、成果や課題を検証していくことを決定しております。

# NEW 現地報告

Topics

# いちばん近くで動く！働く！

素早く現場へ、速やかに対応

児童、高齢者に安全な通学路、歩道の確保を！

## 市道の通学路カラー舗装第1号

平成25年12月5日（木）、市道のグリーンベルト（通学路カラー舗装）が糸島市志摩師吉（もろよし）で第1号が誕生しました。



糸島市建設課職員と現地視察

本事業は、平成24年度補正分の防災安全交付金を活用しての事業です糸島市の15校区すべてが工事対象となり、総延長は13Kmにもなります。

私が訪れた糸島市志摩師吉は可也（かや）校区になります。路側線も引き直されグリーンベルトが鮮やかに焼付け塗布されていました。完成したグリーンベルトを触ると少しザラツキ感がありました。表面にガラスを粉状にしてトッピング加工をされていると伺いました。滑り止めの配慮がなされていました。

### グリーンベルト効果で車両も減速

完成に至るまで、県を通して国への申請作業、PTA、地元協議、警察署との協議を経て工事着手となりました。工事個所の絞り込みや地元協議、警察との協議を行い準備が整ったところから、順次作業が進んで参ります。グリーンベルト第1号の現場は非常に通行量が多く、グリーンベルトを避けながら、スピードを落として車両が通行していました。非常にタイトの申請作業、PTAを初め関係団体との協議を経てのグリーンベルトが実現、市職員の皆様を初め関係者の御活躍に感謝申し上げます。

### 「バタン！バタン！」騒音解消 前原駅南3丁目



コンクリートの蓋に切り替わった側溝

地元校区をご挨拶廻りしている時、前原駅南3丁目の方から「車や人が通られる度に、バタン！バタン！」と音がします。改善要望を出していますが良くなってません」

との市民相談をお受けしました。いつものように、その場から所管課に現状を報告。12月4日（水）に鉄板の蓋を取り外し、コンクリートへの切り替え工事が完了したとのご報告を受けました。住民の皆様が我慢をしてこられた「バタン！バタン！」の騒音が解消しました。

### 23年振りにJR鹿家駅前カーブミラー新設



新設カーブミラー

JR鹿家駅から国道202号線に出る三叉路で、頼りとなるのは二面カーブミラーですが、このカーブミラーは、23年前に設置された

もので、この間に交通量増加、国道拡幅工事、また平成24年度から自主運行バスも走るようになり、ドライバーの方から「カーブミラーが役にたたず非常に危険です」と連絡を受け現地に直行。現状を確認後、市役所へ直行。市当局も現場を確認され、平成25年11月にポールを新設し二面カーブミラーがお目見えしました。

季節に適應した安全なまちづくりへ！

### JR福吉駅の街路灯が冬時間に変更 ～PM17:00点灯開始に～

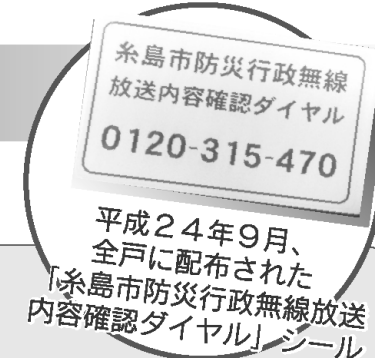
12月4日（水）糸島市二丈のJR福吉駅前にお住まいの方からお電話いただき、「冬場になって、夜の暗くなるのが早くなっているのに、駅前の照明が点灯せず、自転車を止めておられる通勤者や学生さんが可愛そう。朝は早く消灯になるので暗い中で駐輪されています。点灯時間を季節に合わせてほしい」とのお声でした。ご連絡をいただいた後、出先から所管課に連絡し現地に行き確認していただくように依頼。12月5日（木）午後4時に現地に直行。その結果、12月6日午後、職員が現地に赴き本格調整の実施となりました。点灯時刻及び消灯時刻を以下に設定されております。

点灯時刻：17時00分 消灯時刻：7時00分

今後は、日の出及び日没時刻に合わせ、こまめに設定するようにお願いしました。



JR福吉駅前広場



### ドクターヘリ離着陸時の砂塵解消を！ 福吉しおさい公園

糸島には26カ所の運動場やグラウンドがドクターヘリ着陸地として指定され、そのひとつが、「福吉しおさい公園」です。12月16日（月）公園に隣接したお宅からお声をいただき、「二か月ほど前、ドクターヘリが着陸、救急患者を搬送されました。窓を開けたままだったので、凄い砂塵が部屋に入り込み、その後の掃除が大変でした」と。その場から、糸島消防本部に状況を報告、改善を求めました。回答は、「土又は砂地のグラウンドにドクターヘリが離着陸する場合は、消防車も出動して着陸予定のグラウンドに水を散水している。しかし、今回は、散水作業が間に合わなかった」との



福吉しおさい公園

の事でした。また「耳が聞こえにくいので防災無線も聞こえません。消防隊が玄関より周知していただきたい」との再要望を受け、糸島消防本部を訪れ状況を再度ご報告。消防長より「◎救急車も出動しているので、ドクターヘリ到着まで周辺住民の皆様に窓を閉めていただくよう広報活動をおこなう。◎救急車よりドクターヘリの到着が早かった場合は、上空で旋回し時間調整するよう努力する」と回答をいただきました。

### 荒地に住民が安心できる対策を！

篠原西 県有地



伐採された県有地（平成25年12月20日撮影）

7月末、篠原西1丁目のお住まいの方から「県有地が荒れて危険です。夜は痴漢も発生する場所でもあり、雑木や雑草を刈っていただきたい」とのお声をいただきました。県有地で立ち入りも自由に出来ない場所でしたが、現状を市環境部に「一日も早く、住民の皆様の不安を払拭していただきたい。」と要請した結果、11月に入りご相談者から「先日、道にはみ出していた雑木も伐採され、スッキリになりました。」との嬉しい報告を受けました。